

当院循環器内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究のために過去の記録が用いられることについて患者さんもしくは患者さんのご家族の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、[お問い合わせ]までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

また、この研究については、KKR 高松病院治験審査委員会の審議にもとづき病院長の許可を得ています。

[研究課題名] 各脂質プロファイルの移動平均値が冠動脈疾患二次予防に与える影響

[研究機関] KKR高松病院（病院長：森 由弘）

[研究責任者] 循環器内科 松元 一郎

[研究の目的] 冠動脈狭窄あるいは閉塞病変に対して行う治療である経皮的冠動脈インターベンション（PCI）施行後からの、脂質に関する血液検査値結果から『移動平均値』を算出し、その後の心血管イベント再発に関連するかどうか調査します。

※移動平均値：最初の測定から順番に新しい測定を追加し、すべての測定値を合計し、その数を測定回数で割ることで計算されます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2009年1月から2019年12月の間に、急性冠症候群（ACS）または安定狭心症（SA）に対する、PCI 後少なくとも12か月以上定期的な外来診察を受けた患者さん。

●利用するカルテ情報（2009年1月～2019年12月までの下記の情報を利用します。）

- ・年齢・性別・Body mass index（BMI）・高血圧の有無・喫煙歴・処方歴
- ・PCI 後最大10年間の主要な有害心疾患イベント（MACE）の診療記録
- ・血液検査（T-cho、LDL-C、HDL-C、TG、non-HDL-C、HbA1c、SUA）
- ・シュワルツ式を使用して計算された累加平均推定糸球体濾過率（eGFR）

[研究期間]

病院長の許可日～2027年12月31日（利用を開始する日：2026年8月1日予定）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。本研究に関する試料・情報は研究責任者により適切に管理・保管されます。

[問い合わせ先]

高松市天神前4番18号

KKR高松病院 循環器内科 松元 一郎

電話 087-861-3261代 FAX 087-834-0199